

令和元年11月13日(水) 13:30～
浜松市立下阿多古小学校

浜松市教育研究会 小規模校教育研究部

第3回研修会 報告書

○授業研究 下阿多古小学校 川島 悦代 教諭

第三回研修会は、下阿多古小学校の川島悦代教諭の1年生算数科「のりはいくつ」の授業を参観させていただきました。その後、事後研究会を開き、小規模教育のよさや課題について話し合うことができました。



小規模校教育に長年携わっている川島教諭の授業は、1人学び～学び合いの中でクラスにいる子供たちの意見を尊重し、全員が活躍できる素晴らしい授業でした。子供たちが自分の意見をもとに、互いに伝え合い、考え合いながら、授業が進んでいく様子を見ることができました。小規模校で行われている指導は、すべての学校で行われている指導の原点だと思います。

事後研修会では、本日の授業のよさや課題についてはもちろん、小規模校教育のよさや課題についてグループに分かれて話し合い、それらを発表し、共通理解することができました。各校で明日の授業に活かされていくことと思います。

